



発刊にあたり

校長 馬場 鉄 夫

一昨年8月末に本校創立40周年というので、同窓会・学校・自治会を中心に記念行事として、音楽会講演会などの催しをした。

そのとき5年毎あるいは10年毎に出されてきた40周年誌編集のことも、話題にのぼったが、本館改築のこともあり、又、この10年間は学校の内外は激動の時期でもあってまとめにくいという意見が出たりして、なかなかその緒につくことが出来なかった。

やっと、せめて資料だけでも整理しておかなくては散逸してしまうだろう10年先の50周年のために何としても残しておこうということになって出来たのがこの小冊子である。

人間にたとえると肉も皮もない骨だけのような資料集になってしまった観があるが、じっくり行間に眼をこらしてもらいたい。

そこに泣き笑い或はよろめきながら歩いた、本校10年間の歴史が浮かびあがってくる筈である。

試練にたえて本校の伝統は残った、というよりもますます特異な校風は、みがきをかけたと思いたい。

しょうしゃな本館の出現と、それをとりまく大樹のかずかず、伝統の校風、この環境に学ぶ生徒諸君は幸福というべきで感謝せねばなるまい。

これまでに御支援御助力くださった同窓会・育友会、その他諸方面の方がたにあらためて御礼を申し上げて発刊の辞とする次第である。